

第58回宇部興産学術振興財団 奨励賞贈呈式

2018年6月14日(木) 14:00~18:30

ANA クラウンプラザホテル宇部

宇部興産学術振興財団では、自然科学分野の優れた独創的研究をしている者であって、研究費が不足している研究者に対して「学術奨励賞」「渡辺記念特別奨励賞」を贈呈しています。今回で第58回目の宇部興産学術振興財団奨励賞贈呈式となり、受賞者総数は1960年の初回から今年で合計312名となり、受賞者の多くが専門分野で活躍されています。

第58回奨励賞の贈呈式は6月14日、ANA クラウンプラザホテル宇部(万葉の間)にて開催され、100名を超える出席者で会場は満員となりました。

まず竹下道夫代表理事より、財団挨拶および特別講演講師の熊本大学先進マグネシウム国際研究センター長 河村能人教授の紹介が行われました。

贈呈式に先立って、河村能人教授による「明日の科学: 日本発の新合金 – KUMADAI マグネシウム合金 –」と題して、特別講演が行われました。

マグネシウムは実用化されている金属の中で最軽量で非常に魅力的であるが、強度や耐熱性に大きな課題があった。河村能人教授は、この弱点を合金にすることにより克服できるという発想により、従来にない優れた強度と耐熱性を持つ革新的なマグネシウム合金「KUMADAI マグネシウム合金」を開発された。自動車や航空機や生体への応用が期待され、世界から注目されています。

河村先生は、国際的な学術交流にも大きく貢献され、本多フロンティア賞や紫綬褒章をはじめ数多くの輝かしい賞を受賞されている先端材料科学の世界的権威です。

特別講演に引き続き、奨励賞贈呈式を行ないました。

今回は応募件数が史上2番目の177件(従来の最高応募件数は昨年度の195件)となりました。

第58回受賞者の内訳は、医学分野 5名、有機化学分野 4名、高分子分野 1名、無機化学分野 1名、電気・電子分野 1名、機械・システム分野 1名で、受賞者13名はすべて30代および40代の研究員であり、若手研究者の活躍が目立ちました。

贈呈式では、植村榮選考委員長(京都大学名誉教授)より今回の13名の受賞者が紹介され竹下道夫代表理事より、賞状と援助金100万円(渡辺記念特別奨励賞1名には120万円)が各受賞者に手渡されました。さらに受賞者から「現在行っている研究に関するこれからの夢」などを中心に受賞スピーチを頂きました。賞状贈呈後のリラックスしたスピーチが多く、満員の会場は笑いと大きな拍手で溢れていました。

贈呈式終了後、ANA クラウンプラザホテル宇部のコンフォートに会場を移し、交流会が開催されました。主賓の渡邊裕志様より、学術研究を援助することによって学術文化の発展に寄与するという剛二翁のご遺志について分かりやすく説明頂きました。

また宇部副市長の末次宣正様にも来賓として出席・挨拶をいただきました。

和やかな歓談が続き、受賞者と一般出席者の新たな交流が生まれたものと思っております。

交流会も終了し、全ての贈呈式行事が盛況のうちに終了いたしました。

贈呈式 式次第

公益財団法人

宇部興産学術振興財団

特別講演及び第 58 回学術奨励賞贈呈式・式次第

日時 2018 年 6 月 14 日(木) 14:00～18:30

場所 ANA クラウンプラザホテル宇部

開催の辞				14:00
	挨拶	代表理事	竹下 道夫	
特別講演				14:10
	演題：「日本発の新合金 -KUMADAI マグネシウム合金-」 熊本大学先進マグネシウム国際研究センター センター長 熊本大学大学院自然科学研究科 河村能人教授			
休憩				15:30
贈呈式				15:40
	理事・評議員紹介	事務局長	杉瀬 良二	
	選考委員紹介&審査過程報告	選考委員長	植村 榮	
	贈呈式	代表理事	竹下 道夫	
	受賞者 3 分間スピーチ		受賞者各位	
交流会				17:00
中締め				18:30

1. 財団挨拶 竹下道夫代表理事



2. 特別講演

明日の科学:「日本発の新合金 —KUMADAI マグネシウム合金—」

講師:熊本大学先進マグネシウム国際研究センター センター長
熊本大学大学院自然科学研究科 河村能人教授



3. 贈呈式



受賞者の皆さん。

前列左から 島田 緑 (山口大), 南 安規 (中央大), 植村 榮選考委員長,
 竹下 道夫代表理事, 渡邊 裕志理事, 河津 正人 (国立がん研究センター), 上田 篤志 (長崎大),
 後列左から 田中 亮 (広島大), 亀尾 肇 (大阪府立大), 林部 充宏 (東北大),
 鵜野 将年 (茨城大), 五十嵐 正樹 (東京大), 三木 康嗣 (京都大), 依田 成玄 (京都大),
 菅 拓也 (金沢大), 渡邊 力也 (東京大)。



4.交流会

